

森 ようすけ プロフィール



1994年（平成6年）生まれの30歳。妻と娘の3人家族。西新井在住
上智大学経済学部経済学科卒業、一橋大学国際・公共政策大学院修了
新卒で環境省に入省。気候変動関連の法律改正・政策立案に従事
外資系コンサルティング会社を経て、農業機械買取販売の会社を起業
昨年10月の衆議院選挙にて、58,385票を得て初当選
国民民主党政務調査会副会長、広報委員会事務局長
好きな食べ物はラーメン、餃子、唐揚げ、焼き鳥
趣味はラジオ、お笑い、テニス、食べ歩き



後援会 入会募集中！

各種行事・国政報告会の案内
各種事務連絡・情報提供
申込みは右の QR コードから！

会費無料



発行元：森ようすけ事務所

〒121-0816 東京都足立区梅島1-13-6佐久間ビル2階
【電話】03-5650-4890 【メール】info@mori-yosuke.com

ホームページ



X (Twitter)



衆議院議員

森 ようすけ

国政
レポート

2025年
Vol.1



1. 衆議院本会議に登壇！

政治資金関連法案賛成討論

2. 国会での初質疑！

- 政治改革特別委員会
- 厚生労働委員会

1. 衆議院本会議に登壇！



動画はこちら

2024年12月17日、国民民主党を代表し、衆議院本会議で議題となった「政治資金規正法等の一部を改正する法律案」等の政治改革関連3法案に対する賛成討論を行いました。当選一回で本会議に登壇する機会をいただくことは珍しいことと、初めての国会から非常に責任ある仕事を任せていただきました。



国民民主党は、いわゆる政策活動費の廃止と旧文通費の使途の公開を昨年から実行に移している唯一の政党です。国民民主党の掲げる「正直な政治をつらぬく」、他党より率先して政治とカネの問題に厳しく向き合ってきたこれまでの取組を踏まえた賛成討論を行いました。討論の主な内容を紹介させていただきます。

本改正案は政策活動費について、すべての政治団体を対象に抜け穴なく廃止することを規定しています。政治とカネを巡る問題は、自民党派閥の不記載問題に端を発するものであり、

2. 国会での初質疑！

第216回臨時国会
(2024.11/28-12/24)

森ようすけの 主な活動

厚生労働委員会

12月18日、厚生労働委員会では福岡厚生労働大臣に対して、106万円の壁を含む厚生年金の適用拡大について質疑を行いました。年金改革の一環として、厚生年金加入者の対象拡大（年収要件、企業規模要件を廃止する）に向けた検討が政府で進んでいます。

厚生年金に加入することは将来の年金受給額が増えることや疾病手当金が受け取れることなど利点があるものの、社会保険料負担が発生して短期的には手取りが減る可能性があり、また、企業側の追加負担も発生します。賃上げを実現することが必要な

中、賃下げに繋がる可能性があり、一定程度の配慮が必要なことや、パッチワーク的な対応ではなく第3号被保険者の在り方も含めた総合的な見直しが必要ではないかと指摘しました。

通常国会で年金法改正の審議が行われる見込みであり、全ての世代の方々が安心できる持続可能な社会保障制度の構築に向けて、尽力してまいります。

政治改革特別委員会

12月12日、16日の計2回政治改革特別委員会で質疑に立ちました。臨時国会で最も重要な法案である「政治資金規正法改正案」の審議を行いました。環境省の上司であった小泉進次郎議員との議論は感慨深いものでした。審議では、自民党提出法案に対して厳しく指摘を行いました。政策活動費を廃止する規定であるものの、対象の政治団体が限定される条文であり、抜け穴が発生し得るものでした。抜け穴ができないように全ての政治団体を対象にすべきではないかと提案し、真摯に検討をする前向きな答弁を引き出しました。



その結果、自民党提出法案の一部を取り下げ、国民民主党を含む野党共同提出の法案（全ての政治団体を対象にする）に自民党も賛成することとなりました。この議論の模様はNHKニュースでも取り上げられ、大きな反響がありました。こうした特別委員会での議論も踏まえ、右ページで紹介した本会議での賛成討論に繋がりました。

